

活動報告(後半)質疑応答まとめ

当日ご回答済のものも含め、発表団体から追記・修正のあったものは黄色セルにしています。

No	質問先	内容	回答内容まとめ
1	帝京大学	古本市で販売している本はどこから入手されているのか教えていただきたいです。	文化祭の古本市で使っている本は本学の教員がもう読まなくなった本や、他の学生が寄贈してくれた本、図書館にある寄贈本や除籍本を使って古本市に販売しています。
2	広島大学	ガチャ本のくじについて、オンラインくじの作成をどのようなツールで作ったのか知りたいです。	ツール作成については、詳しい学生が作ったため、私の方からはお答えできません。後からまたお伝えする形式でよろしいでしょうか。 先程のスライド発表では、動画が再生できませんでしたが、ボタンをクリックというボタンを押すと画面が動き、請求記号など紙のものと同じく出てくるという仕様になっています。そこにOPACのリンクもついているため、そこから本の内容を確認するという流れになっています。 (追記) オンライン上でくじを引けるようにするというので、全体をWEBページを作成するための言語であるHTMLで作りました。くじを引くアニメーション(ここでは企画よりガチャポンを回す演出)にはJavaScript(プログラミング言語)とHTMLのCanvas要素(図形を描画するための命令)を使用しました。ページの動作の流れは以下のようになります。 ①利用者が「くじを引く」ボタンを押す ②あらかじめ用意している本のリストの中から1冊選ぶ ③くじを引くアニメーションを再生する ④選ばれた本の図書館OPACページへのリンクを設定したくじの画像を表示する 使ったソフトウェアは、WEBページを書くためのテキストエディタと表示を確認するためのWEBブラウザです。補助ツールなどは特には使っていません。 くじの画像部分についてはExcelやAccessを使って作成しています。 もっと詳しく聞きたいという方は、HULSまでお問い合わせください。
3	鳥取大学	鳥取大学はクリスマス福袋、高知県立大学は一行選書の取り組みをされていたように記憶をしています。例えば、その企画と関係なく、たまたまその中に選ばれている本を読みたくった利用者が所定の位置に行ってみたら、その企画に選ばれていて、通常の利用ができないというようなこともあり得るのかなと思いますが、そういった問い合わせはありましたでしょうか？ また、企画はだいたいどれぐらいの期間行われたんでしょうか？	福袋に入っている本が所定の位置にないということ、その本を目当ての利用者が利用しづらくなってしまっているのではないかとのご指摘はおっしゃる通りです。 今のところ去年と今年の4月に福袋展示をしたが、福袋の中に入っている本を利用したいという利用者は特に出いていないです。福袋を借りていただき、その本に出会っていただくという風になっています。 貸し出しの期間について、クリスマス展示は冬休み前の二週間前から、新入生向け福袋展示は入学式オリエンテーション後の二週間を目途に展示しました。
4	高知県立大学	鳥取大学はクリスマス福袋、高知県立大学は一行選書の取り組みをされていたように記憶をしています。例えば、その企画と関係なく、たまたまその中に選ばれている本を読みたくった利用者が所定の位置に行ってみたら、その企画に選ばれていて、通常の利用ができないというようなこともあり得るのかなと思いますが、そういった問い合わせはありましたでしょうか？ また、企画はだいたいどれぐらいの期間行われたんでしょうか？	多分袋の中の本を利用したいという人はいませんでした。本学ではオンラインで蔵書検索ができるため、図書館の方に本があるということがわかれば職員や学生に聞いていただければご用意できます。 展示期間は大体二か月前後で、長くはないが、紙袋の中に入れてちょっと見えなくなるということで本を借りづらくなるという状況はあったのかと思います。
5	広島大学	発表内に合った「ガチャ本」の利用者側のリアクションや、利用率についてお聞きしたいです。	ガチャ本のくじとして置いていたのは一ヶ月二ヶ月ほどでした。 その際、引いたくじを本に挟んだりかかがないように、アルバムに引いたくじを入れてもらう形式で行っていました。 元々の終了予定の二か月前に用意していたくじが引かれていたため、利用率は高かったのかなと思っています。正確な数は覚えていませんが、くじは確か100冊〜120冊ほど用意したため、割と多くの利用があったなと感じています。
6	鳥取大学	SNS利用の学校へ質問です。SNSの管理について質問です。アカウントの管理は誰が行っていますか。また、更新頻度はどのくらいでしょうか？後輩の引継ぎについての工夫はありますか？	X(旧ツイッター)の広報活動を行っています。SNSの管理に関しては、大学の図書館の専用のグーグルアカウントを作っており、そちらのグーグルアカウントでXの方はログインしています。パスワードは初回定例会の配布資料にてパスワードを共有しておりますので、メンバー全員がログインできるようになっています。 更新頻度に関して、本の企画展示を月に一度行っており、その展示を宣伝するポストを月に一度行っています。また、4月頃には新入生に向けたおすすめの本の紹介もXにて行っています。
7	高知県立大学	SNS利用の学校へ質問です。SNSの管理について質問です。アカウントの管理は誰が行っていますか。また、更新頻度はどのくらいでしょうか？後輩の引継ぎについての工夫はありますか？	XとInstagramを作っているんですけど、ほぼInstagramでの更新が多いです。 展示企画とか読書会等、サークル外の人でも参加できるようなイベントをやっている時に更新することが多いです。
8	福山大学	動画投稿を行う予定とのことでしたが、どのようなフローで投稿する予定でしょうか。職員のチェック等は含まれますでしょうか	職員のチェックは絶対通して動画投稿しようと思っています。フローの準備も丁寧に行い、動画をきちんと投稿したいと思っています。
9	帝京大学	古本市に出される古本は、サポーターズ所有のものでしょうか。また、棚づくりワークショップは教員への研修も含まれるようですが、学生が教員に研修をする、ということで課題となったことがあれば具体的に教えてください。	古本市に出される古本はサポーターズ中のもありますが、教員から寄贈いただいた本や一般の学生から寄贈された本どちらもあるという状況です。 棚作りワークショップは、頻繁に行っているわけではなく、地域の小学校の教員の方やその図書館の職員さんの研修の一環としてやっています。プログラム自体は学生が組んでるわけではなく、図書館の職員さんが組んでるので、そこまでその中身に触れるということはないのですが、学生が触れるところとしてはそのワークショップの司会だったり、一緒にグループワークの時に参加するっていうような形で参加者として参加しているというところ。その参加する側の視点として、学生がきちんと動けるかっていうところは一つ課題かなとは思っています。
10	鳥取大学	皆さんに質問です。(ご意見がある方にお答えいただければ幸いです)。学生団体が活動するにあたり、図書館職員に期待すること(このようなサポートがあると嬉しい、など)がありましたら教えてください。	職員さんへ期待するものと言うか、今、鳥取大学の図書館職員さんにしていただいているものとしては、スケジュール調整となります。 学生が企画して準備などを進めていると、どうしても時間管理であったり、スケジュール管理が甘くなってしまったりすることがあります。その中で、職員さんに、しっかりと管理してもらえるというのは、学生視点から見ればとても助かっています。
11	広島大学	皆さんに質問です。(ご意見がある方にお答えいただければ幸いです)。学生団体が活動するにあたり、図書館職員に期待すること(このようなサポートがあると嬉しい、など)がありましたら教えてください。	私の個人的な意見なのですが、回答させていただきたいと思っています。 現在私たちの活動をしているキャンパスには図書館が三つあります。そのうちの一つでメインで活動していて、関わってくださっている職員の方も、その図書館の職員の方です。そのため、他の図書館で企画展示を行なう時等に、具体的な時期であったりとか、どのようなことを図書館側から求められているのかというのを伝えていただいたりとか、色々間に立っていただいているので、凄くそこがありがたいなと感じています。 また、4月に新入生を募集する際のポスターの大きいサイズの印刷とかは学生ではできないので、その辺りもしていただいているのでとても助かっています。なので、すごく現在していただいていることにとても感謝をしています。
12	福山大学	少人数で運営されているとのことですが、少数精鋭で多様な活動を展開する上で大変なこと、または意識されていることはありますか。	福山大学はメンバーが五人と、他の団体さんに比べるとかなり少ないのであんまり大きな活動ができないんです。グッズ作成であったりとか、イベントの開催であったりとか。 そのため、少人数でもできるような冊子の作成やSNSの運営等、予算や人数がいなくてもやれるところに集中してやろうとは思って活動しています。 また、少人数だからこそ交流が凄く大事なのだと話しています。メンバー内で関係を円滑にするために、例えば本をお勧めし合ったり、毎週ミーティングをして、できる限り意見を交換して活動するように気を付けています。
13	高知県立大学	広報誌や部誌はどのようなテーマで書いているのでしょうか。	昨年度部誌を作成したのが初めてだったんですが、昨年度は小説トリボグラムっていうちょっとした企画みたいなものを作ってありまして、そのテーマとかも学生で話し合ってその都度決めていきます。今年も部誌を作成する予定ですが、今年はおとぎ話をテーマに書いていこうと思っています。 また、広報誌は企画展示企画や読書会のことを中心に毎月発行しています。
14	福山大学	広報誌や部誌はどのようなテーマで書いているのでしょうか。	これまでに何回か冊子を発行していますが、今回発行する予定の冊子のテーマは「福山大学の先生が読んでいる本」という内容で書いています。こちらは過去に一度発行して、学生の方からやメンバーの中でも好評だったので、第二弾という形でやっています。 内容としては、教員の方にお勧めの本を紹介していただいて、そのインタビューを載せて本の紹介を行っています。

活動報告(後半)質疑応答まとめ

当日ご回答済のものを含め、発表団体から追記・修正のあったものは黄色セルにしています。

No	質問先	内容	回答内容まとめ
15	帝京大学	古本市に出される本はもと蔵書となっていたものも含まれているとお聞きました。本学においては、大学の資産を販売する、という行為が規程上難しく、どのようにしてハードルを越えられたか教えてください。	大学の資産を販売するというところですが、このハードルというのは現在学生じゃなくて職員の方で行っているんで、学生の方ではちょっと答えかねるので、ホームページでお問い合わせいただけたらと思います。 (職員より補足:除籍本の出品に関する問題は図書館のみで解決できることではないため、経理・管財・法務など学内の関係部署に確認しながら実現に向けて取り扱いを決めていきました。)
16	広島大学	ガチャ本で選定した本はどのくらいの冊数を用意されましたか?また、ガチャ本の期間について教えてください。	回答5と同じ
17	福山大学	VRの活用のお話がありましたが、具体的な活動内容を教えてください!	具体的にはまだ決めておりませんが、アプリを使用して図書館の360度VRを作成する予定です。QRコードなどで読み取り、すぐにVRに接続できるアプリを使用して作成したいと考えております。また作成したVRでSNSとバーチャル空間を使って企画などでできればと考えております。
18	鳥取大学	トリ、アヤガクレのぬいぐるみはありますか?(特にアヤガクレの目は私を狂わせるので、グッズを実装すべきです)	貴重なご意見ありがとうございます。トリとアヤガクレのグッズは現段階では本のしおりのみとなっておりますが、現在オープンキャンパスや大学祭で配布できるようなグッズの作成をWG内で考えているため、グッズ案としてぬいぐるみも検討してみようと思います。
19	福山大学	SNSを活用した本検索に使用されるツールを教えてください。	今回、図書館でInstagramを作成したのでそちらを使用しようかと思っております。蔵書検索のような本の検索と言うより、小説や漫画などジャンルごとに紹介することで、利用者が興味のあるジャンルからすぐに探すことができるようにしたいと思っております。
20	帝京大学	側板はどれくらい用意されていますか?	52枚あります。
21	鳥取大学	図書館クイズラリーではどのようなクイズを出されたのでしょうか。お教えいただけると幸いです。	ご質問ありがとうございます。図書館クイズラリーでは図書館内の蔵書や蔵書検索等のサービスを活用したクイズをWGメンバーが作成しています。 クイズの一例としては  毎年10月下旬に鳥取砂丘オアシス広場を出発地点にして「鳥取砂丘らっきょう花マラソン」が開催されますが、このらっきょうの花は何色でしょうか。 1紫色 2白色 3黄色 ヒント:郷土資料室の「鳥取県砂丘らっきょう沿革史」を見てください! 答え:1紫色  というクイズを今年度のオープンキャンパス図書館クイズラリーにて出題しました。また今年度からは鳥取大学クイズ研究会さんと共同でクイズラリーを実施しており、問題文の校閲や難易度確認をクイズ研究会の皆さんにお願いしています。
22	鳥取大学	クリスマス福袋の展示では、何冊本を用意されていますか?また、貸出しのシステムはどうされていますでしょうか?ご教示よろしくお願い致します!	ご質問ありがとうございます。昨年度の福袋展示では展示開始時点で2,3冊の本のセットを計28組用意しました。その後福袋の貸し出しに伴い適宜新たなセットを作成し補充を行いました。貸し出し方法は本のテーマカードの裏面に福袋内の図書のバーコードを用意しており、図書館職員さんがカウンターにて貸し出し処理を行っています。通常の貸出レシートではなく専用の返却期限札を渡しているため、貸し出し時点では借りる人は福袋の中身がわからないようなシステムとなっています。
23	鳥取大学	選書とブックハンティングの方法の違いについて具体的に教えてください。	ご質問ありがとうございます。選書は月ごとにWG内で担当者を決めており、各自が出版社のホームページ等から本の情報(書名、著者名、ISBNなど)を集めその希望図書のリストを図書館職員さんへ提出しています。対してブックハンティングでは実際に書店に向かいその書店内で図書館へ入れてほしい図書を選定しています。ブックハンティングには図書館職員さんも同行されます。